

日本超音波医学会 平成 16 年度

第 3 回基礎技術研究会

例年、関東甲信越地方会での共催としておりますが、
今年以下は以下のシンポジウムとして開催することになりました。

日時：平成 16 年 11 月 7 日（日）

場所：シェーンバッハ砂防／全共連ビル、東京都千代田区平河町 2-7

テーマ：シンポジウム「Elastography：各領域での診断応用の実際と展望」

司会：安田 秀光（国立国際医療センター第一外科）

植野 映（筑波大学臨床医学系外科）

1. 「組織弾性映像法の現状と展望」

椎名 毅、山川 誠（筑波大学大学院システム情報工学研究科）

2. 「乳腺疾患における組織弾性映像法の臨床応用

～弾性スコアの利点、pit fall、今後の課題～」

伊藤 吾子（日立総合病院 外科）

植野 映、東野 英利子（筑波大学臨床医学系）

椎名 毅、山川 誠（筑波大学大学院システム情報工学研究科）

松村 剛、山本 佳子（日立メディコ）

3. 「甲状腺・副甲状腺領域における Elastography の臨床的有用性」

貴田岡 正史（公立昭和病院 内分泌代謝科）

4. 「前立腺癌診断における Elastography の有用性」

宮永 直人 1)、赤座 英之 1)、山川 誠 2)、松村 剛 3)、三竹 毅 3)、
島居 徹 1)、椎名 毅 2)

1) 筑波大学大学院人間総合科学研究科

2) 筑波大学大学院システム情報工学研究科

3) 日立メディコ技術研究所 3)

（詳細は以下を参照願います。）

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsum/>